

がんばれ起業家1年生 夢に向かって 大きな一歩！

地元秋田で会社を起こした起業家1年生の2人。それぞれの夢に向かって、自分を信じ、大きな一歩を踏み出しました。



「壁はこの色ね」。土田さん(左)とスタッフの石川さん

会社のため、いまは前を見て走るだけ

住まい工房S 土田鍾子しよんこさん

土崎港西三丁目9-15番(816)0677
(チャレンジオフィスあきた内)



「突っ走ってる感じですね」

昨

年十二月、建築設計やインテリアコーディネートの仕事を行う「住まい工房S」を設立した土田鍾子さん。意欲あふれる起業家が入居する「チャレンジオフィスあきた」に事務所を構えました。

東京の大学を卒業したあと、横浜で建築設計の仕事に携わっていた土田さんは、十年ほど前に実家の事情で秋田へ戻ることになりました。

「最初は不安もありました。でも、友だちがたくさんいるし、なにより生まれ育った場所。土地勘、住みやすさ…不安はすぐに消えました」と土田さん。その後、何度か転職しましたが、建築設計の道は着実に歩んできました。

土田さんが起業するきっかけとなったのは、昨年夏の女性向け起業セミナーへの参加。講義では、創業支援制度などの話を聞き参考にしたそうですが、「何より、女性がいろいろ

なところではがんばっている事例をたくさん聞いて、自分もがんばってみようかな」と思っただけです。

起業の意志が固まってからは、県の支援制度やチャレンジオフィスあきたへの申請などで大忙しの毎日。その慌ただしさも、熱意と気力で乗り切ることができました。

「チャレンジオフィスあきたには、経営のことを相談できる専門のかたがいるし、さまざまな種類の会社が入居しているの、いろいろな情報を交換できます。みなさんががんばっていらっしやるので、いい刺激にもなりますね」と何事にも前向きです。

「今はまだ、頼まれた仕事をこなすのに精一杯。とにかく突っ走ってるって感じ」と話す土田さんですが、その充実した表情からは、会社の将来像を着々と描き始めている様子がうかがえました。



国・県・市などが実施している雇用関連事業のさまざまな情報を提供しています。求職者や事業主への各種助成金制度活用の相談・助言のほか、これから事業を起こそうと考えているかたの相談にも応じています。

相談は、平日の午前8時30分から午後5時まで。直接窓口へどうぞ。

tel(864)4111

ハローワーク秋田の 雇用関連情報コーナー

茨島のハローワーク秋田2階

事業計画の立て方、資金調達、販路拡大の方法など、事業を行っているかた、またはこれから事業を始めようとお考えのかたの面接相談に応じています。

相談希望のかたは、相談日の調整が必要です。工業労政課へご連絡ください。

tel(866)2114

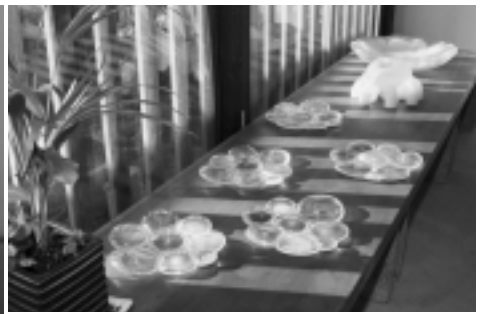


働く人の
相談窓口

チャレンジオフィスあきた
土崎港西三丁目9-15



「キレイな反面、扱うのが難しい素材です」と鎌田さん



工房には作品の展示・販売スペースも

秋田にガラス文化を根付かせたいですね

硝子工房窯硝 鎌田祥子さん

土崎港南一丁目2-21 tel(847)1015
Eメール info@kamasyou.com



窯入れは作品に心を込める瞬間

高 熱でドロドロに溶けたガラスがいろんな形になっていく。まずはその素材のおもしろさにひかれました。今年四月、臨海バイパス沿いに、市内で初めてとなるガラス工房を開いた鎌田祥子さんは、ガラス工芸との出会いをそう話してくれました。

鎌田さんは、東北で唯一のガラス工芸コースがある秋田公立美術工芸短大の卒業生。ガラス工芸というと、金属パイプに息を吹き込んで作るイメージがありますが、鎌田さんが取り組んでいるのは「キルンワーク」という手法。ガラス板を組み合わせたものを一度窯入れして溶かし、さらに石膏で作った型にのせて時間をかけて焼き上げるやり方です。

「私にはゆっくり自分で形を作っていく、この手法が合っていると感じました」と鎌田さん。「卒業後もガラス工芸を続けていきたい」という強い思いが、工房を立ち上げるきっかけになりました。

起業にあたっては、補助金などの支援制度を学んだり、建物修繕の経費を抑えるため、工房の壁を自分で塗ったりもしました。「不安はあったけど、自分の働く場所ができてうれしかった」と半年前を振り返ります。

いまは地域の人たちにガラスの魅力を知ってもらおうと始めた工芸教室や、月に一回のペースで開催される展示会などで販売する器作りに忙しい日を送ります。

「いずれは、自分が納得のいく『一点もの』の作品づくりに集中できれば」と話す鎌田さん。「秋田にガラス文化を根付かせたい」という、ちよつとやさつとじゃ壊れない思いが、きつとこれからの創作活動の原動力になることでしょう。



フレッシュワークAKITA

中学生から30歳代までの若い人々を対象に、進路・職業相談を行っています。パソコンを使った職業適性診断や各種企業に関する資料などを見ることができます。

秋田テルサ3階の(財)秋田県ふるさと定住機構には、若年者の就職相談などを行う「フレッシュワークAKITA」、中高年のかたの再就職の相談などを行う「総合雇用支援センター」があるほか、県外からのAターン就職の相談にも応じています。お気軽にご相談ください。

若年者の就職相談
中高年の就職支援
Aターン就職相談

ご利用ください
(財)秋田県ふるさと定住機構

御所野地蔵田の秋田テルサ3階
tel(826)1731
開館日時 月～金の9:00～18:00
フレッシュワークAKITAは月～土
http://www.furusato-teiju.jp/